

はじめに

みなさんは毎日^{まいにち}をどのように^す過ごしていますか？ 将来^{しょうらい}の“やりたいこと”^{めざ}を目指して毎日^{まいにち}を送^{おく}っているという人^{ひと}は、もしかしたら少^{すく}ないのではないでしようか。

私も^{わたし}小学生^{しょうがくせい}のころは、特^{とく}に何^{なに}かを志^{こころざ}して生活^{せいかつ}していたわけではありませんでした。50年^{ねん}以上^{いじょう}前で、まだスマートフォンやゲーム機^きもない時代^{じだい}で、ただなんとなく好きな本^{ほん}を読^よんだり友達^{ともだち}と遊^{あそ}んだりして日々^{ひび}を過^すごしていました。家族^{かぞく}は、そんな私^{わたし}を近所^{きんじよ}の神社^{じんじゃ}などいろいろなところ^{ところ}に連れて行^いってくれました。生まれつき^う視力^{しりよく}が弱^{よわ}く、周り^{まわ}がよく見^みえていない子ども^こだった私^{わたし}を何とかしたかったのでしよう。世^よの中^{なか}が、ぼーっとしか見^みえない。このことは、私^{わたし}に大^{おお}きな影^{えい}響^{きやう}を与^{あた}えました。小^{ちい}さいうちは、しっかり見^みようと目^めを凝^こらすと頭^{あたま}が小^こ刻^{きざ}みにふるえるのでいやでした。でも次第^{しだい}に「世^よの中^{なか}、細^{こま}かいところは見^みえなくていい。いま見^みえている状態^{じやうたい}でいい。」と思う^{おも}うようになったのです。ただ新^{あたら}しもの好^ずきで好^{こう}奇^きな

が旺盛おうせいだったので、好きな本すきほんには目をグッと近づけてめちかのめり込みました。ここが“やりたいこと”“キャリア”の原点げんてんだった気がします。後に社会のちしゃかいに出て大きなプロジェクトで おお※を進めるすすことができたのは、細かいことこまにこだわらず社会しゃかいの大きな流れおおながを見ることができたことみと好奇心こうきしんのおかげおもではないかと思おもいます。何が幸ないするかわからさいわないものですね。

さて、今いま、世よの中の大きな流れながは根っこの「変へん化か」にあります。特にICTとく アイシーティー エーアイやAIぎじゅつといった技術よが世の中なかを大きく変おえています。こうした技術かにはよい面ぎじゅつと悪い面めんがあります。悪い面わるめんは、長時間ちようじかんインターネットおもに思おもわず没頭ぼつとうして勉強べんきようする時間じかんがなくなる…といったことおでしょう。しかし一方いっぽうで、こうした技術ぎじゅつは世界せかいを自分じぶんに近づけてちかくれて、あっという間まにいろいろなことしを知ることができします。たとえば、先さきほど私わたしの経験けいけんをお話はなしましたが、ぼーっとしか見えない世界みを、技術せかいを使ぎじゅつってまるでそこつかに行ったように体験たいけんでき、逆ぎやくに視野しやを広ひろげることにひと役やく買かえるかもしれません。また、この本ほんでは

まきものがた つか み かた
巻物型タブレットを使って、“やりたい！”の見つかけ方
い かた でんじゆ きじゆつ ふく いま
や活かし方が伝授されます。こうした技術も含め、今の
へん か ほうこう もち せ かい
「変化」をよい方向に用いていけるかどうかで、世界の
みらい おお か おも
未来は大きく変わってくるのではないかと思います。

じ だい へん か にんげん こころ か
時代が変化しても、人間の心は変わらないものです。
わたし しょうがくせい と き き も こうきしん おうせい さい
私も小学生の時の気持ちのままです。好奇心は旺盛で最
きん エーアイ つく はいく て き き
近もAIで作った俳句の出来ぐあいを気にしています。

ものがり どうじょうじんぶつ いっしょ たいけん
みなさんも、物語の登場人物と一緒に、いろいろな体験
とお じぶんじしん まいにち なにげ せいかつ なか
を通して、また自分自身の毎日の何気ない生活の中でで
も、どういうことに自分の心が動くのか観察し、その思
いをもとに、それぞれの“やりたい！”をみ
しゃかい さん か ねが
よい社会づくりにぜひ参加してほしいと願っています。

へん か じぶん なか と こ じぶん
みなさんは、「変化」を自分の中に取り込んで、自分の
じんせい しゃかい せ かい みらい か
人生だけでなく社会、ひいては世界の未来をも変えてい
ちから
く力があるのですから。

2023年3月

おくむら ひろかず
奥村 裕一

つうしょうさんぎょうしやう げん けいざいさんぎょうしやう にゅうしやう エーベックそうせつ てんりよく じ ゆう
※通商産業省（現・経済産業省）に入省し、APEC創設や電力ガスの自由
か すいしん いま ちいき げんき と もど じ だい
化を推進。今では、地域の元気を取り戻しデジタル時代のデモクラシー
ひら どうきやうだいがく こうきやうせいさく だいがくいん じんりよく
を拓く東京大学公共政策大学院チャレンジオープンガバナンスに尽力。

はじめに	4
登場人物の紹介	10

第1章 本当の『夢』って何だろう

1 「将来の夢」って言われても…	12
2 自分の“賜物”を知ろう	18
 “賜物”診断テスト	20
 診断結果から“賜物”を知ろう	22
3 『夢』は目的『仕事』は手段	26

第2章 自分の“やりたい！”を見つけよう

1 どうする？ 運動会の係決め	33
2 運命のじゃんけん！	38
3 希望通りにならなかったら…	44

4	はらん こんらん よ こうれんしゅう 波乱！ 混乱！ の予行練習	48
5	うんどうかいとうじつ そして…運動会当日！	57
6	うんどうかい おし 運動会が教えてくれたこと	64

だい しょう 第3章 “やりたい！” を社会につなげよう しゃかい

1	ながび にゅういん 長引くミミの入院	71
2	とも かいぎ かいさい “ミミ友” 会議開催	76
3	おも きかく 「思い」を企画に	82
4	きかくしょ かんせい 企画書の完成！	94
5	きょうふ ひろ わ 恐怖のプレゼンと広がる輪	98
6	とつぜん 突然の…さよなら	101
7	さいご とも かいぎ 最後の“ミミ友” 会議	107

だい しょう 　 ゆめ 　 とざん
第4章 『夢』 への登山

その後…	112
リクの作文	113
アンの作文	116
ユウの作文	118
カイの作文	120

ぶろく
【付録】

【付録】は、切り取ったり、コピーしたりして使うことができます。

たまもの しんだん 　 きにゆうひょう
“賜物” 診断テスト 記入表 125

だい しょう 　 たまもの しんだん 　 けっか か
第1章 (P.20~P.21) の “賜物” 診断テストの結果を書き
こ 込める記入表です。

やりたい！ のみ つけかた
126

だい しょう 　 いちらん
第2章のポイントを一覧にしています。

やりたい！ のい かけかた
127

だい しょう 　 いちらん
第3章のポイントを一覧にしています。

とうじょうじんぶつ しょうかい
登場人物の紹介

む こうしょうがっこう かよ
リク・カイ・アン・ユウは、夢向小学校に通う
ねんせい おさな
6年生。幼なじみ。

ときやま りく
リク (時山 陸)
りくじょう
陸上クラブの副クラブ
ちよう ゆめ ちちおや かい
長。夢は父親のような会
しやいん
社員になること。

ゆめさき あかね
アン (夢咲 明音)
かよ
ダンススクールに通っている。
ゆめ
夢はダンサー。チーム
おど す
で踊るのが好き！



あすみ かい
カイ (明日見 快)
げんき おもしろ
とにかく元気で面白い！
クラスのマードメー
カー。ゆめ
夢は動画配信者。

しんどう ゆう
ユウ (進藤 優)
なら
ピアノを習っている。ス
ポーツは苦手。にがて
パソコン
ゲームに夢中。ゆめ
夢は…。

だい しょう 第 1 章

ほんとう ゆめ なん 本当の『夢』って何だろう

トモじいとバクのヒミツ

よく寝る

バク

そら と
空を飛べる

じつ は
実は世話好き

あま
甘いものと

ひなたぼっこが好き

トモじい

- ・アクティブ!
- ・新しいものが好き!
- ・昔とある国の機関で働いていたらしい…
- ・子どもの頃、犬に追いかけられた経験があるため、犬は苦手…
- ・心は永遠の12歳

1

「^{しょうらい}将来の^{ゆめ}夢」^いって^い言われても…

「なんか、もう1年^{ねん}たったのか…って^{かん}感じるよね。

この^{さくぶん}作文の^{しゅくだい}宿題を^み見ると。」

^{がっこう}学校の^{かえ}帰り道。^{みち}。カイが^きそう^だ切り出すと、^{みんな}みんな

^{わら}笑^だい^{しんきゅう}しました。カイ^{がっこう}たちの^{しんきゅう}学校では、^{しんきゅう}進級する

と^き決^{しょうらい}まって『^{ゆめ}将来の^{ゆめ}夢』という^{さくぶん}作文の^{しゅくだい}宿題が^だ出さ

れます。^{ねんせい}6年生ともなると、^{かいめ}それももう6回^め目。

^{かげん}みんないい加減、^{うんざり}うんざりしていたのです。

「ほんと！ ^{おな}もう^{まいとし}同じこと^か毎年^か書いているし！」



「6年生でも宿題になるかなと思って、実は
 今年の作文をとっておいたんだ。今年もほぼ
 同じ内容でユーチューバーみたいな動画配信
 者を目指しますと書いて、

ぼくは一足お先に提出してしまいます!!」

「さすがカイだね！ 私
 も昨年と変わらず、ダンサーかな。1年で夢がコロコロ
 変わったら、だめだとも思うしね。初志貫徹！」

幼稚園のころからダンスを習っているアンも、
 決心は固いようです。

「そういえば、リクの夢って…？」



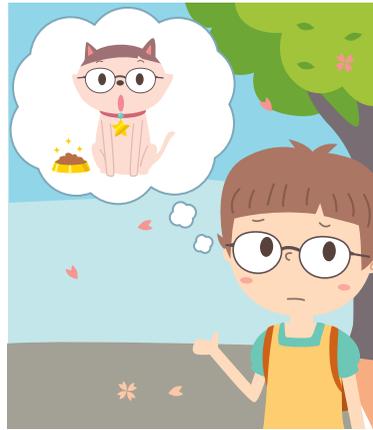


「みんなみたいにかっ
こよくはないかもしれ
ないけれど…。お父さん
みたいな会社員が夢。
あこがれるんだよね、仕
事を仕切っている姿に。」

「いいな…。私は夢な
んでないよ。」

だまって聞いていた
ユウがボソッとつぶや
きました。

「いっそのこと、お金



持ちの飼いネコになりたい。ごちそうを食べて、
のんびり毎日をすごしたい…。」

かんが
考えよう

じぶん
自分の『夢』って何だろう？



「バフッ！ どう が はいしんしゃ 動画配信者やダンサーって仕事は、
 みんながおお大きくなるころもにん き人気があるのかな。会
 社員しゃいんの仕事しごとだって、エーアイ AIがうば奪ってしまうかもバフッ。」

「えっ？ なに？ いぬ 犬がしゃべった!!」

「失礼な。わがはい 吾輩はたびバクである。この度、ゆうめい かの有名
 なか トモじいの飼かいバクになったのだ。」

「待まつんじゃ！ バク!!」

「トモじい、こんにちは！ いき だいじょうぶ 息、大丈夫？」

「はあ…。す、すまんのう。うちのバクがゆめ き夢も希
 望ぼうもないことを。さん ぽ 散歩のお供ともに飼かったんじゃが…。」

「ねえ、トモじい。ぼくたちがやりたい仕事しごと、バ
 クがい言うほんとうみたいに本当になくなったりするの？」

「そうじゃのう。では、きみたちが大きくなった
ときよなかみのおお
時の世の中を見てもうかのう。ほれ！」





「すごい！ ロボットや機械が、いっぱい活やく
しているね。これだと、人間の出る幕ないよ…。」

「バクのことばの意味が、ちょっとわかったような
気がする…。」